

中学部のICT活用



上の写真は、数学の時間に数量の学習をしている場面です。生徒は画面に映し出されたリンゴやバナナなどの果物を数え、3つの選択肢の中から答えを選んでいきます。生徒は自分の手元でタップをするだけ、操作に困らないよう、簡単な方法で回答できるように設定しています。

また、正答を選ぶと即座に「ピンポン」と音が鳴るようになっていきます。このことで、生徒はすぐに正解を確認できます。カラーの図と音により、テンポよく、わかりやすく授業が進んでいきます。

下の写真は結果をディスプレイで他の生徒と共有している場面です。生徒たちは、ディスプレイをよく見て授業に参加します。

課題はプレゼンテーションアプリで授業の都度、制作しており、個に応じた課題の微調整を行っています。